



笑顔のわ

掛川社会福祉事業会「地域貢献事業検討委員会」の取組
掛川市社会福祉協議会との協働と法人独自の支援活動

ちいきこうけん

掛川市西部地域包括支援センター
保健師・鈴木由佳



1

発表内容

- ・「地域貢献事業検討委員会」を設置し、活動を本格化
- ・掛川市社協と連携し、フードパントリー等を実施
- ・「スキマ・スキーム」による地域ニーズへの柔軟な対応
- ・地域福祉計画との連携を踏まえた実践を意識

2

施設概要

掛川市西部地域健康医療支援センター「西部ふくしあ」
医療・保健・福祉・介護に関する相談支援

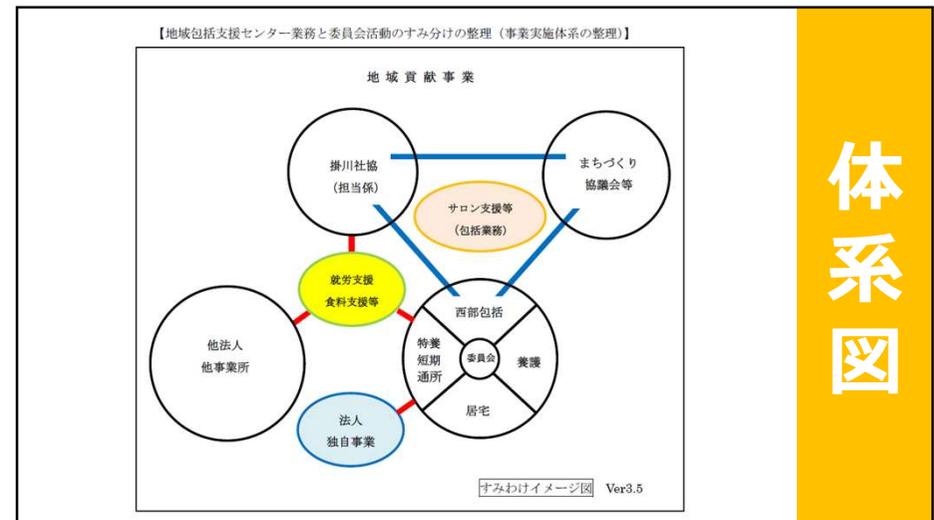
【構成機関】

- ・掛川市（行政）
- ・掛川市西部地域包括支援センター
- ・掛川市社会福祉協議会
- ・訪問看護ステーション掛川

【特徴】
多職種による連携体制で、専門性を活かした支援を実施



3



4

取り組んだ課題

平成28年の社会福祉法改正により、社会福祉法人には地域での公益的な取り組みを行う責務が明確化

- ・ 社会福祉法人は、地域にとって必要不可欠な存在としてあらためて認知
- ・ 地域からの要請に基づき、活動のさらなる拡充が期待されている

掛川社会福祉事業会として以下の取り組みを推進

- ・ 地域ニーズへの対応
- ・ 福祉教育・人材育成
- ・ 関係機関・団体との連携

→上記を推進するため、令和元年度に「地域貢献事業検討委員会」を設置

課題

5

具体的な取り組み

ネットワークを活かした協働事業への参加	法人独自の地域貢献活動	情報発信と啓発
<p>掛川市社会福祉協議会が設立した「掛川市社会福祉法人等社会貢献研究会」へ参画</p> <p>地域の法人が連携し、以下の事業を協働運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 福祉なんでも相談会 ・ フードパントリー事業 ・ 中間就労支援 	<ul style="list-style-type: none"> ・ サロン活動再開支援 ・ 専門職の講座派遣（地域主催） ・ 認知症カフェの移動支援 ・ フードバンク活動 ・ アパート退去時の支援（片付けなど） 	<p>ブログを活用し活動内容を発信・意識啓発に努める</p> 

6

具体的な取り組み



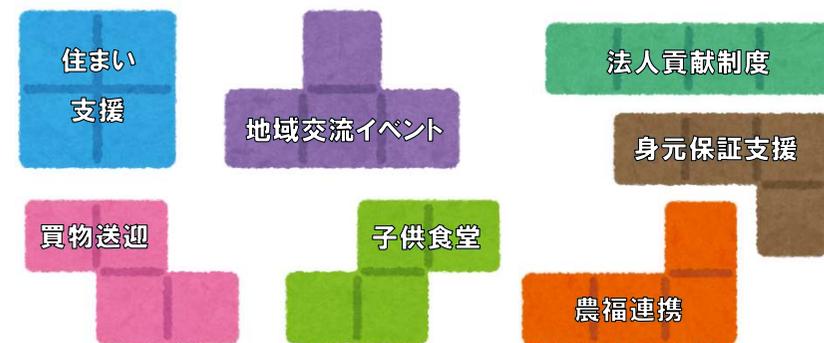
認知症カフェ移動支援



専門職の講座派遣

7

成果と評価



8



9



10



11



12

今後の課題

- ・地域の実情や個人情報保護の観点から、委員会としての関与に
限界がある
- ・要請があれば、関係機関と積極的に連携・協力
- ・スマイルプランかけがわ21と連動を視野
- ・法人内では職員への意識啓発・連携強化を継続
- ・組織全体の一体感を育みながら地域貢献を推進



掛川社会福祉事業会「地域貢献事業検討委員会」の取組
掛川市社会福祉協議会との協働と法人独自の支援活動

ちいきこうけん

高齢者福祉研究大会 出場記念マスコット

13

14



ちいきこう犬

CoCo

初期
デザイン→



【名前の由来】

- ・Contribute to the community
(地域に貢献する)
- ・Coco
(ハワイ語で「人をつなぐ」「共に生きる」)
- ・ここ (「居場所」を表す)

15

16